



コンセプトチャルスキル/2日研修

Revised

エビデンスベースの 政策形成

実践的な政策提案スキルの獲得する

▶ 本研修の概要とねらい

EBPM(Evidence-Based Policy)を中心とした実践的な政策提案スキルを
獲得する

▶ 主なコンテンツ

EBPMの考え方の紹介、事例を中心としたEBPMの可能性と課題の
紹介、EBPMと政策サイクルのあり方について、講師提供ケースに
よるケーススタディの実施 など(詳細は裏面のタイムテーブルを
ご参照ください)。

▶ 演習/実習の内容

- ・スパゲティを使ったタワー作り
- ・ケーススタディ など多数

▶ 受講対象(推奨)

中堅～管理職

▶ 講師からの一言

次年度へむけてすぐに利活用できるワークシート、フレームワークを
ご提供します。

一般社団法人日本経営協会講師
細川 甚孝(ほそかわ しげのり)

大学卒業後、CIS計画研究所入社。その後、官公庁の施策立案に関する調査・研究を主とし活動し、総合計画や行政改革、行政評価手法の策定等に尽力する。

その他、官公庁を中心とした地域活性化(農業振興・地域ブランド形成・コミュニティビジネス・観光戦略)や教育・産業振興(教育計画・生涯学習推進計画)なども企画から実際の策定(工程管理含む)を担当するなど、行政経営・地域活性化を専門としたコンサルタントとして活躍。

研修講師としても制度浸透等のために活躍し、現在は、政策プランナーとして全国にて各種指導を行っている。

本講師の他の研修

- 行政改革
- 地域振興
- 公共マーケティング
- 社会調査

エビデンスベースの政策形成

2日研修タイムテーブル案

1日目 研修テーマ	主なコンテンツ	2日目研修テーマ	主なコンテンツ
1. EBPMの考え方の紹介 (一部ワークショップを含む)	☞インプット・アウトプット・アウトカムの基礎的な考え方の紹介、アイスブレイクも兼ねたスパゲティを使ったタワー作りの実施	7. 前回のおさらい	☞EBPMを軸とした施策立案/政策マネジメントのありかた
2. 事例を中心としたEBPMの可能性と課題の紹介 (一部ワークショップを含む)	☞イギリスにおける教育施策におけるEBPM、アメリカにおける保健施策におけるEBPM、神奈川県葉山町における廃棄物施策におけるEBPM	8. 講師提供ケースによるケーススタディの実施	☞課題ツリーによる課題の絞り込み、仮設ツリーによる仮説形成
昼食		昼食	
3. EBPMと政策サイクルのあり方について (一部ワークショップを含む)	☞市民参加との連携について、試行段階で評価手法について、行政評価/予算編成レベルでの利活用法について	8. 講師提供ケースによるケーススタディの実施 (午前の続き)	☞証拠獲得のための実験プロセスの形成、実施へ向けたスケジュールの作成、予算編成/行政評価のあり方
4. 政策サイクルのあり方について (一部ワークショップを含む)	☞PDCAからCAPDへ、課題ツリー/仮設ツリーによる論点の絞り込み、各種証拠(指数・指標の取り方)、実験/試行プロセスの重要性	9. まとめ・質疑応答	

■本研修を受講した研修生の感想

- ◆EBPMの考え方の有用性がよくわかりました。
- ◆政策形成のプロセスがよくわかりました。ケーススタディに取り組むことにより、実際の業務のイメージがもてました。

■本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

- ◆一日目でミニワークショップをしながら論理・実践事例などの座学、二日目でワークショップでケーススタディを行います。

本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部
 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)
 電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319
 URL <http://www.noma.or.jp>